

2021年「あなたが選ぶ！三重県議会の活動ベスト10」候補（概要）

三重県議会の活動ベスト10候補をリストアップしました。それぞれの内容は以下のとおりですので、皆さんの選定の参考にしてください。

～開かれた議会運営の実現～

5月

県議会新体制発足《3年目の議会活動をスタート》

5月18日に正副議長選挙を行い、第111代議長に青木謙順議員（自由民主党県議団、津市選出）、第115代副議長に稲垣昭義議員（新政みえ、四日市市選出）を選出しました。また、7つの常任委員会、特別委員会および議会運営委員会の正副委員長や委員などの選出も行い、県議会の新体制が発足しました。

なお、6月30日に自由民主党県議団と自民党が解散し、7月1日に自由民主党を結成しました。


【会派構成（6会派）】（令和3年9月30日現在）


新政みえ 21人、自由民主党 20人、
草莽^{そうもう} 6人、公明党 2人、日本共産党 1人、
草の根運動いが 1人



議長選挙

～ 住民本位の政策決定と政策監視・評価の推進 ～

2月～	新型コロナウイルス感染症への対応 《国に意見書提出、補正予算を先議など》
<p>令和3年6月定例会議において、新型コロナウイルスへの対応に関する意見書を全会一致で可決し、議長から国関係機関等に提出しました。</p> <p>2月、6月、9月定例会議のほか、1月、5月、8月、9月には緊急会議を開催し、全員協議会において随時県当局の対策等を確認しながら、提出された新型コロナウイルス感染症に関する関連補正予算14件を迅速に審議・可決しました。</p> <p>なお、2月、6月、9月定例会議では、感染拡大防止に向けた取り組みを速やかに実行できるよう関連補正予算の先議を行いました。</p>	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="965 362 1465 698">  </div> <div data-bbox="1029 712 1380 795"> <p>新型コロナウイルスに関する 補正予算可決</p> </div> </div>	

8月	「令和3年版成果レポート」に関し申し入れ《全常任委員長から知事へ》
<p>8月2日、予算決算常任委員長および各行政部門別常任委員長から知事に対し、「令和3年版成果レポート」に基づく今後の「県政運営」等について申し入れを行いました。</p> <p>「成果レポート」とは、前年度の県政の取り組みを評価する中で明らかになった成果と課題、翌年度の改善方向などを取りまとめた年次報告書のことです。</p> <p>《申し入れの主な内容》</p> <p>新型コロナウイルス感染症への対応について 新型コロナウイルス感染症対策のさらなる強化を実施するとともに、これまで各部局で実施された新型コロナウイルス感染症対策の総括にも取り組むこと。</p> <p>財政運営について 経常的な支出の抑制、多様な歳入確保策の推進を図るなど、今後も引き続き財政健全化の取り組みを行うとともに、緊急な対策が必要となる状況に対して、的確かつ迅速に対応していける財政運営に取り組むこと。</p>	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="976 1093 1465 1460">  </div> <div data-bbox="1125 1489 1348 1523"> <p>知事への申し入れ</p> </div> </div>	

9月

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けたメッセージ
《正副議長から県民の皆さまへ》

9月13日、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた正副議長から県民の皆さまへのメッセージを三重県議会ホームページや三重県議会Facebookで配信しました。

このメッセージでは、新規感染者数は減少傾向にあるものの、医療提供体制は厳しい状況にあるため、不要不急の外出自粛など感染防止対策の徹底をお願いするとともに、偏見や差別につながる行為、人権侵害、誹謗中傷等を行わないよう呼びかけました。



メッセージの配信

～ 独自の政策提言と政策立案の強化 ～

1月～	<p>「差別解消を目指す条例検討調査特別委員会」で検討を継続 《さまざまな差別の解消に向け、条例案素案の検討などを実施》</p>
<p>さまざまな差別の解消に向け、既存の条例との整合を図りながら、新たな条例制定も視野に入れ、調査・検討を行うため、令和2年5月に「差別解消を目指す条例検討調査特別委員会」を設置しました。</p> <p>令和2年に実施した調査や参考人招致を踏まえ、本年は10月までに16回会議を開催し、差別解消に向けた課題等に係る各委員の意見の整理、差別解消に向けた条例の在り方の方向性等に係る委員間討議、条例案素案の検討等を実施しました。</p> <p>引き続き、条例案の策定に向けて取り組んでいきます。</p>	



委員間討議

3月	<p>議員提出条例として「三重の木づかい条例」を可決 《木材利用を推進するための県の取り組みなどを定める》</p>
<p>三重県産材の利用を促進していくための条例の制定に向けて調査および検討を行うため、令和2年1月に「三重県産材利用促進に関する条例検討会」を設置しました。</p> <p>木材利用に関わる関係者からの聴き取りや県内調査などを踏まえて検討を進め、本年3月に条例案を提出し、同月に「三重の木づかい条例」が可決・成立しました。</p> <p>条例では、県産材の利用を最も優先することを掲げ、木材利用の推進に関して、基本理念や関係主体の責務、県の取り組みなどについて定めています。</p>	



本会議において議案説明

5月

「花や木で健やかな三重をつくる条例策定調査特別委員会」を設置
《意欲的に県内調査などを実施》

アフターコロナを見通し、花や木で美しい三重のまちづくりを進めていくこと等により、心身ともに健やかな県民の暮らしを実現するための条例の策定に向けて、5月に「花や木で健やかな三重をつくる条例策定調査特別委員会」を設置しました。

10月までに4回会議を開催し、県の関係部局からの花や木に関する県の取り組みについての聴き取りや4人の参考人招致を行ったほか、県内調査を実施し、市民の方々と協働した花に関する取り組み等について調査しました。

引き続き、条例案の策定に向けて取り組んでいきます。



県内調査

～ 分権時代を切り開く交流・連携の推進～

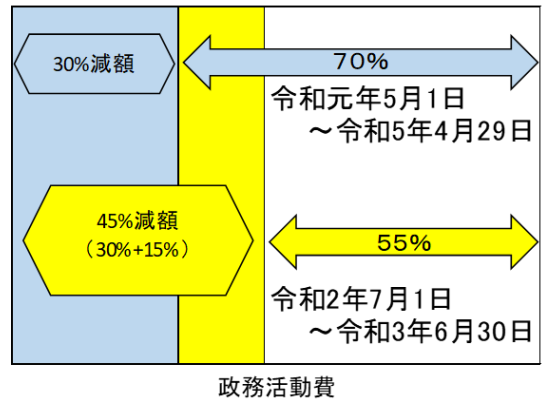
7月	三重県で「紀伊半島三県議会交流会議」を開催 《共通課題について国へ要望》
<p>7月21日、三重県多気郡大台町において、三重県、奈良県、和歌山県の三県議会による「第15回紀伊半島三県議会交流会議」を開催しました。</p> <p>会議では、「ワーケーションの推進」と「紀伊半島アンカールート整備促進による国土強靱化及び地方創生の推進」、「公共事業における木材の活用」について意見交換が行われ、制度の拡充や必要となる財源の確保等について三県が連携し、国に対して要望していくことが合意されました。</p> <p>会議の後に取りまとめた三県議会議長の連名による要望書は、8月に国に提出しました。</p>	



紀伊半島三県議会交流会議

～ 議員報酬、政務活動費及び選挙など～

1月～6月	政務活動費の減額《45%減額》
<p>新型コロナウイルス感染症対策の推進に資するため、政務活動費を減額しました。</p> <p>その内容は、令和元年5月から令和5年4月までの間、既に30%減額しているところに加えて、令和2年7月から令和3年6月までの間、更に15%減額を上乗せし、計45%減額するものです。</p> <p>この政務活動費の減額は、令和2年6月30日、議員提出議案として本会議に提出し、同日可決しました。</p>	



5月	<p>「三重県議会の議員の定数並びに選挙区及び各選挙区において選挙すべき議員の数に関する条例の一部を改正する条例」の可決 《現在の定数51人から48人に》</p>
<p>令和2年10月に提出された「選挙区及び定数に関する在り方調査会」の報告書を踏まえ、地域間の均衡を考慮しつつ、県内の各選挙区間における一票の格差の是正等を図るため、本年4月に議員提出議案として「三重県議会の議員の定数並びに選挙区及び各選挙区において選挙すべき議員の数に関する条例の一部を改正する条例案」を提出し、5月11日、可決しました。</p> <p>改正内容については次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○定数を51人から48人とする ○伊勢市選挙区と鳥羽市選挙区を合区し、伊勢市・鳥羽市選挙区とする(定数4人) ○尾鷲市・北牟婁郡選挙区と熊野市・南牟婁郡選挙区を合区し、東紀州選挙区とする(定数3人) ○伊賀市選挙区の定数を3人から2人とする <p>なお、この条例は、次の一般選挙から施行することとしています。</p>	



出典：みえ県議会新聞
令和3年度(2021年度)NO.1
制作：伊勢新聞社

9月


県議会議員桑名市・桑名郡選挙区補欠選挙（欠員1）の実施
《51人目の県議会議員が誕生》


桑名市・桑名郡選挙区補欠選挙（欠員1）が実施されました。その結果、倉本崇弘議員が51人目の県議会議員として誕生し、会派は草莽そうもうに所属することとなりました。



新議員の初登庁

～ その他 ～

2月	<p>「大規模地震対応マニュアル」に基づく訓練の実施 《大規模災害時のメールによる安否報告訓練》</p>
<p>2月12日、大規模地震対応マニュアルに基づき、災害発生時に議員や事務局職員がとるべき行動、役割等を確認することを目的に「大規模地震対応訓練」を実施しました。</p> <p>訓練は、本会議休会中に三重県南東沖を震源とする南海トラフ地震（三重県内最大震度7）が発生したという想定のもと、議員から議会事務局へメールにより安否を報告する訓練を行うとともに、マニュアルに基づき、地震発生から72時間経過後最初に到来する午後1時という想定で災害対策会議の開催訓練を行いました。</p> <p>議会独自で行う災害訓練としては令和2年1月の訓練に続き2回目の取り組みでした。</p>	
<div style="text-align: right;">  <p>メールによる安否報告訓練</p> </div>	

3月	<p>三重県茶業会議所と共催で「おいしい伊勢茶の淹れ方教室」を開催 《伊勢茶の魅力発信》</p>
<p>3月5日、伊勢茶の振興に寄与するため、三重県議会議事堂1階エントランスホールにおいて、議会と三重県茶業会議所が共催で「おいしい伊勢茶の淹れ方教室」を開催しました。</p> <p>おいしい伊勢茶の淹れ方を学ぶとともに、飯南高校美術部の生徒によるお茶ラテのラテアートの実演を通じて新たな伊勢茶の楽しみ方を知るなど、伊勢茶の魅力を確認しました。</p> <p>なお、県の緊急警戒宣言発令中でもあり、検温や消毒など、新型コロナウイルス感染症に関する感染防止対策を徹底した上での開催となりました。</p>	
<div style="text-align: right;">  <p>高校生によるお茶ラテアートの実演</p> </div>	

3月	<p>「スマート議会の在り方検討プロジェクト会議」を設置 《議会のスマート化に向け、検討を始める》</p>
<p>3月31日、議会のスマート化について検討するため、議会改革推進会議役員会において「スマート議会の在り方検討プロジェクト会議」を設置しました。</p> <p>10月までに6回会議を開催し、「三重県議会貸与タブレット型端末機使用基準」をはじめとしたタブレットの運用について検討を行ったほか、実際にWeb形式で会議を開催して課題を検証するなど、議会のスマート化に向けて検討を行っています。</p>	



Web会議

3月	<p>全議員にタブレットを配付《タブレット勉強会を実施》</p>
<p>3月23日、議会のスマート化に資するため全議員にタブレット端末を配付しました。</p> <p>なお、7月13日には、全ての議員がタブレットを活用できるよう「議会改革推進会議」が主催となり、議員向けに操作説明会を実施しました。</p>	



タブレット操作説明会

6月	「三重県議会議員の政治倫理に関する検討プロジェクト会議」を設置 《三重県議会議員の政治倫理に関する検討を始める》
<p data-bbox="164 271 911 450">6月28日、三重県議会議員の政治倫理に関する検討を行うため、議会改革推進会議役員会において「三重県議会議員の政治倫理に関する検討プロジェクト会議」を設置しました。</p> <p data-bbox="164 461 911 689">10月までに3回会議を開催し、議員による SNS 上での書込みに関する代表者会議での議論の経緯や他県議会の状況等を共有し、三重県議会議員の政治倫理に関する条例の運用に向けての検討を行っています。</p> <div data-bbox="948 306 1461 631" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="1023 674 1374 748" style="text-align: center;">三重県議会議員の政治倫理に関する検討プロジェクト会議</p>	

6月	「議員選出監査委員の在り方」及び「議長・副議長の在任期間」について 議会改革推進会議で検討《各会派の意見をもとに検討中》
<p data-bbox="164 1025 930 1155">議会改革推進会議では、「議員選出監査委員の在り方」および「議長・副議長の在任期間」について検討しています。</p> <p data-bbox="164 1167 930 1395">「議員選出監査委員の在り方」については、現在監査委員4名のうち、議員選出監査委員2名を選任していますが、地方自治法で議員選出監査委員を置かないことができることから、今後の在り方について各会派の意見をもとに検討することになりました。</p> <p data-bbox="164 1406 930 1635">また、「議長・副議長の在任期間」については、近年、申し合わせ事項と実際の運用に齟齬が生じているため、改めて、これまでの在任期間検討の経緯等を確認するとともに、各会派の意見を集約し、検討を行うこととしました。</p> <div data-bbox="965 1077 1461 1370" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="1050 1406 1350 1438" style="text-align: center;">議会改革推進会議役員会</p>	

1月～	新型コロナウイルス感染症等に対応するため緊急会議を7回開催 《補正予算を可決》
<p>新型コロナウイルス感染症等に対応するため、1月29日から9月22日にかけて緊急会議を7回開催しました。</p> <p>新型コロナウイルス感染症への対応では、医療提供体制の整備や事業者への時短要請等に伴う協力金等に関する補正予算（累計約430億円）を審議・可決しました。</p> <p>また、5月の第2回緊急会議では、豚熱の防疫措置等に関する補正予算（約7億円）を審議・可決するとともに、8月の第5回緊急会議では、三重県知事選挙等の実施に関する補正予算（約9億円）を審議・可決しました。</p>	



第7回緊急会議